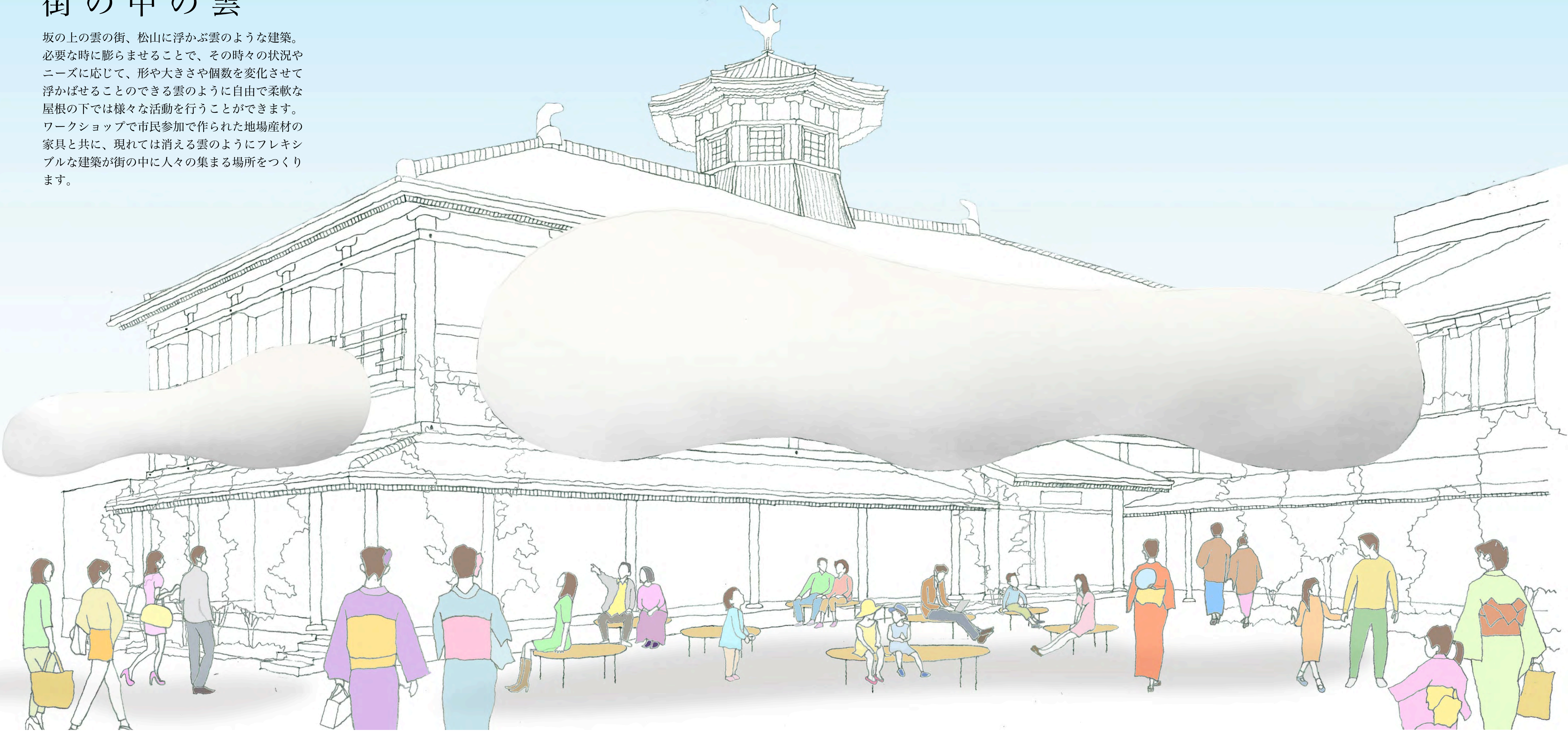


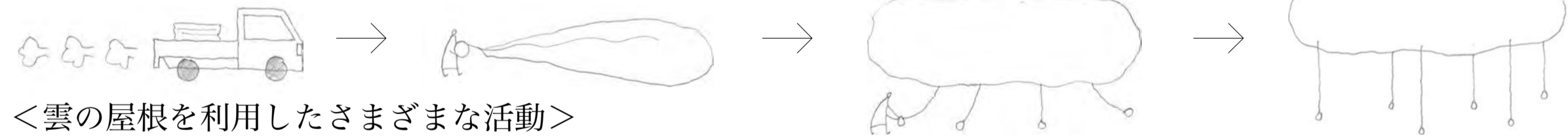
# 街の中の雲

坂の上の雲の街、松山に浮かぶ雲のような建築。  
 必要な時に膨らませることで、その時々状況や  
 ニーズに応じて、形や大きさや個数を変化させて  
 浮かばせることのできる雲のように自由で柔軟な  
 屋根の下では様々な活動を行うことができます。  
 ワークショップで市民参加で作られた地場産材の  
 家具と共に、現れては消える雲のようにフレキシ  
 ブルな建築が街の中に人々の集まる場所をつくり  
 ます。



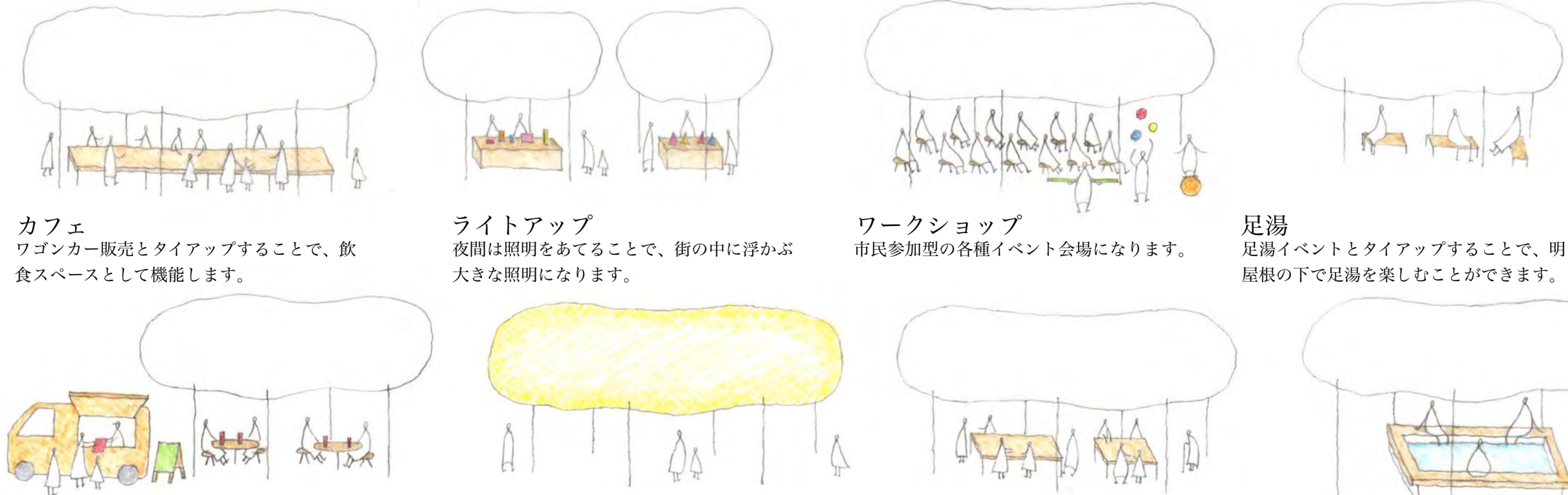
## <移動から組立までの流れ>

コンパクトに畳んだ状態で輸送 膜を広げて中に風船を入れていく 飛んで行かないように重りをつける 宙に浮かんだところで完成



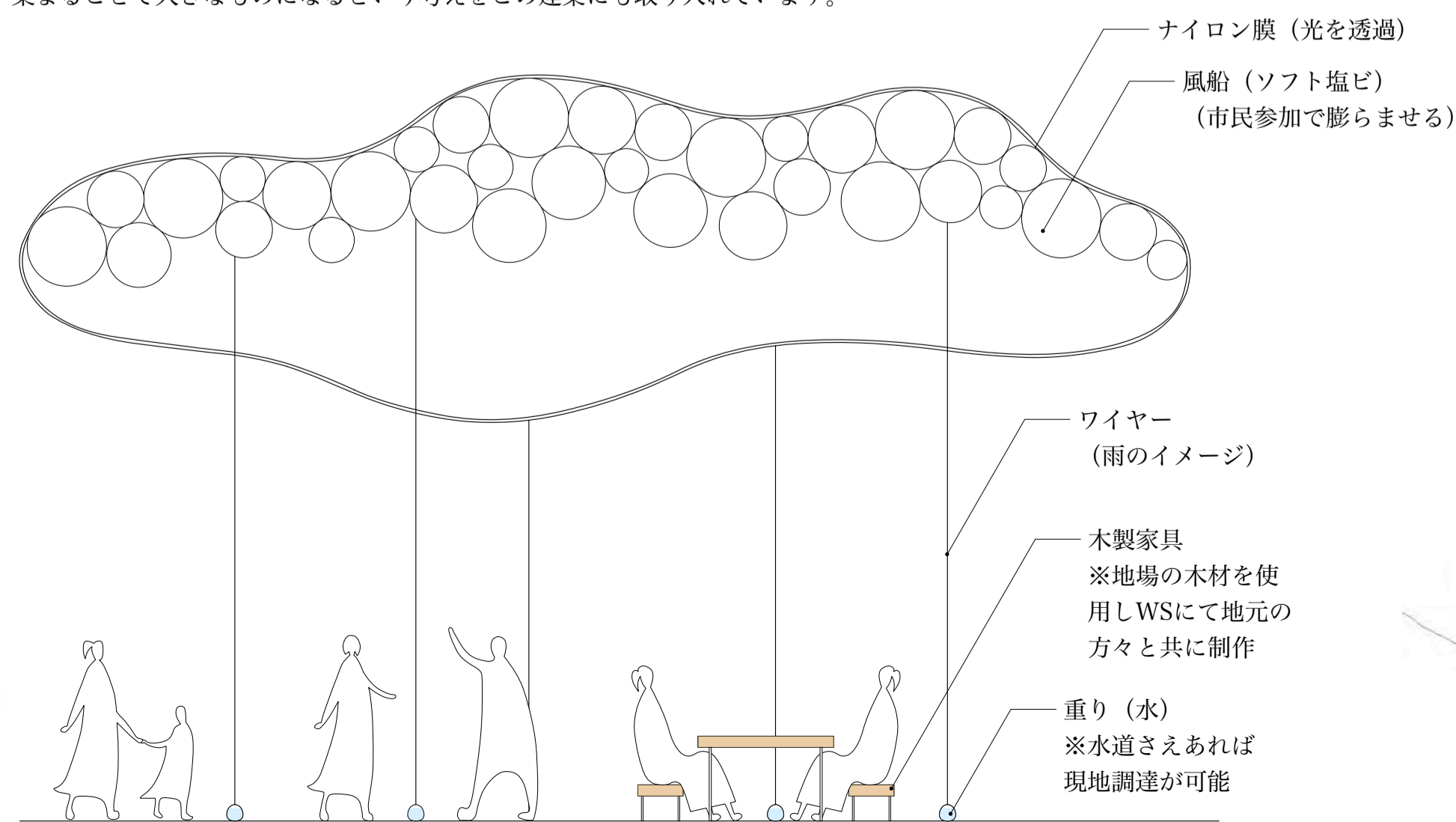
## <雲の屋根を利用したさまざまな活動>

**食事会** テーブルを並べることで、街中で晩餐会や試食会を行うことができます。  
**屋台** お祭り時には、小さな屋台が集まる場所となります。  
**観客席** パフォーマンスが行われる際、観客席をつくることができます。  
**休憩所** ベンチを並べることで、明るく開放的な休憩所となります。



## <小さなものが集合することで生まれるもの>

例えば、市民が集まって街が、水蒸気が集まって雲ができていくように、一つひとつは小さなものでもそれらが集まることで大きなものになるという考えをこの建築にも取り入れています。



断面図 S=1/50

